

記入例③

資産申告書

令和〇年〇月〇日

(宛先) 上越市長

被保険者本人の住所、名前を記入してください。

被保険者番号 123456
申請者氏名 上越花子

次のとおり私の世帯の資産の保有状況を申告します。

1 不動産（上越市外に所有するもの）

(1) 土地

区分	地積	所有者氏名	所在地	令和8年度 評価額	抵当権
宅地	m ²			円	有・無
田	m ²			円	有・無
畑					
山林					
その他					

すべての区分について、上越市外に所有しているものがある場合は「有」を、ない場合は「無」を○で囲んでください。
また、「有」の場合は、その内容を記入の上、令和8年度の評価額を証明する書類（資産証明など）を忘れずに添付してください。

(2) 家屋

区分	床面積(延)	所有者氏名	所在地	令和8年度 評価額	抵当権
居住用	m ²			円	有・無
その他	m ²			円	有・無

備考

- 1 上越市外に所有する土地及び家屋についてのみ記入してください。
- 2 令和8年度の評価額を証明する書類（資産証明等）を添付してください。

2 現金、預貯金、有価証券

(1) 現金

「有」の場合は、申請日時点での現金の所持額を記入してください。

	保有している人	金額
有・無	上越太郎	200,000円
	上越花子	150,000円
		円

いずれかを○で囲んでください。

(2) 預貯金

	氏名(口座名義人)	金融機関名	支店名	金額
有・無	上越太郎	〇〇銀行	〇〇支店	987,654円
	上越花子	〇〇銀行	〇〇支店	876,543円

備考
分

「有」の場合は、申請日時点の内容を記入してください。また、預貯金通帳の写し（令和7年1月1日以降の出し入れが記載された記載された部分）を添付してください。定額・定期預貯金が通帳に記載されていない場合は、定額・定期預貯金の証書の写しが必要となります。解約していても、令和7年1月1日以降に出し入れがあるものは、写しを添付してください。
※口座名義人、金融機関名及び支店名が分かるページの写しを添付してください。

部

(3) 有価証券

	氏名	種類	金額	評価概算額
有・無	上越花子	〇〇組合出資金	50,000円	50,000円

「有」の場合は、この欄にその内容を記入してください。

備考 「種類」欄に株券、国債等の別を記入し、「評価概算額」欄には、現在売却した場合のおおよその金額を記入してください。

(記入上の注意)

- (1) 資産の種類ごとに、その有無について○で囲んでください。「有」を○で囲んだ場合は、その右欄も記入してください。
- (2) 同じ種類の資産を複数保有している場合は、その全てを記入してください。
- (3) 記入欄が足りない場合は、余白に記入するか又は別紙に記入の上、添付してください。